

請願第4号



後期高齢者医療被保険者証廃止の中止を
国に求める請願書

紹介議員

玉本なるみ

請願の趣旨

後期高齢者医療被保険者証廃止の中止を国に求める意見書を提出すること

請願の理由

政府は、2023年6月に、現在の後期高齢者医療被保険者証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決しました。

しかし、この間、誤登録や情報漏洩、医療機関の窓口で「資格無効」と表示されるなど、マイナンバーカードによるトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を感じています。

保険証が廃止となれば、マイナンバーカードをもたない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされます。

府民も、患者も、医療機関も望んでいないマイナンバーカードとの一本化は直ちに止めて、現行の保険証を残してください。

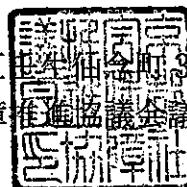
2023年8月9日

京都府後期高齢者医療広域連合議会議長
下村 あきら 様

請願者

住所 京都市中京区

氏名 京都社会保障



0-2ラボール京都6F

議長

渡邊 賢治

電話 075-801-2526